



さくら便り

34号

令和4年9月

北島に新しく植えた桜木、7月の市の境川清掃作業で切られてしまいました。もっと目立つようにしておけばと悔やんでおります。今は根がついていて、来年わきから目が出る事を期待して待ちます。8月1日「さくらの会」は境川堤のごみ拾いをしました。ごみの中に毎週出すことのできる以外のゴミがありました。皆様、境川堤をきれいに保つためごみを捨てないでください。ごみは家庭で分別して定日にお出してください。

(散歩の友) 今回はお薬師様について書かせて戴きます。高田にもお薬師様が4丁目に祀られています。お薬師様は大乗仏教における最高位、4人の如来(衆生救済のため冥界から来た)の一人薬師如来です。他は釈迦如来(仏教の開祖)・阿弥陀如来(インドの王子で「念仏を行うものは必ず極楽浄土に行ける」と説いた)・大日如来(両界曼荼羅の中心となる仏)です。薬師如来は浄瑠璃(閻魔庁の亡者の生前の行いを映す鏡)世界の救主で、あらゆる怪我や病気を治すと信じられていました。左手に薬壺を持っている事でもうかがえます。薬師如来は12の目的を叶える事を実行、その中に病気の救済がありました。お年寄りに信仰されるのももっともだと思います。仏教には小乗仏教と大乗仏教があります。小乗仏教は簡単に言うと「自分が修業して幸せを達成してから他人も幸せにする」という考え方で、タイ・ミャンマー等に信者が多いです。大乗仏教は「自分の幸せを人に伝え他人も幸せにする」というものです。タイとかミャンマーには修行する仏教徒が多いのもわかります。ちなみに徳川家康が神格化され神君と呼ばれる東照権現信仰は薬師如来が仮の姿となり衆生を救うため家康が出現したとしています。お薬師様の縁日(仏に近づける日)は8日と12日です。高田のお薬師様は3月頃縁日が開かれます。その日は近所のお年寄りがお供え物をもって集まります。昨今このような行事も薄れてきました。しかし信仰は別として長く続けて戴ければと思っております。

(ホームページ)

パソコン

<https://gifutakatamachi.sakura.ne.jp/wp/>



スマホ・タブレット

桜を愛する会